

庁舎整備の取組について

令和7年12月

総務部 管財課庁舎整備室

目 次

1 庁舎整備の取組について

(1) 庁舎整備推進本部及びワーキングチームについて	3
(2) 財源の確保について	7
(3) 大津市新庁舎整備基本設計・実施設計事業者選定について	9
(4) 想定スケジュールについて	12

2 新庁舎整備に伴う皇子山総合運動公園及びエリア周辺のあり方検討に向けたロードマップについて

1 庁舎整備の取組について

(1) 庁舎整備推進本部及びワーキングチームについて

① 庁舎整備推進本部について

開催回	開催日時	概要
第25回	令和7年4月28日	○庁舎整備推進本部体制及びスケジュールについて ○庁舎整備に係る財政的な課題について
第26回	令和7年6月20日	○庁舎整備に係る財政的な課題について ○庁舎整備基本計画（案）パブリックコメントについて ○オフィス環境整備に向けた取組（案）について ○庁舎整備推進本部ワーキングチームのメンバーについて
第27回	令和7年7月25日	○庁舎整備基本計画（案）パブリックコメントの結果及び庁舎整備基本計画の策定について ○新館活用の検討について
第28回	令和7年9月10日	○『書かない窓口』の取組みについて ○新館の活用（案）について ○皇子山総合運動公園のあり方検討に係るロードマップについて ○発注方法について
第29回	令和7年11月20日	○庁舎整備事業スケジュール案（詳細）について ○基本・実施設計業務委託（R8～R10）について ○新庁舎整備を見据えたペーパーレス化の推進について
第30回 (予定)	令和8年1月26日	※議題については、事業の進捗に合わせて設定予定
第31回 (予定)	令和8年3月9日	

1 庁舎整備の取組について

(1) 庁舎整備推進本部及びワーキングチームについて



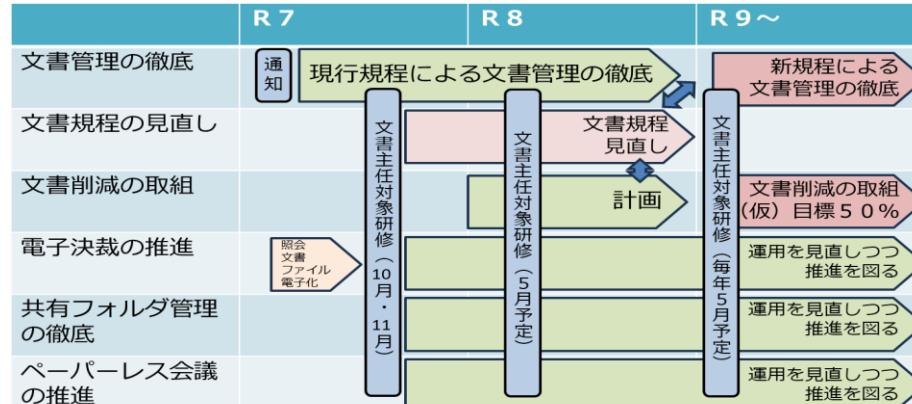
② ワーキングチームについて

名称	概要	これまでの主な取組
① 庁舎整備によるまちづくり検討WT	○基本計画に基づく庁舎整備	○基本計画の策定に向けた検討 ○まちづくりを目的とした庁舎整備に係る交付金や補助金等の活用
② 庁舎整備事業調整WT（新規）	○新庁舎建設に係る事業調整	○新庁舎建設に係る用地取得、市道認定、開発協議等のスケジュール調整
③ 新館の活用検討WT	○新館の活用の方向性	○新館の活用について検討 ○子ども関連機能配置の可能性検討
④ 明日都浜大津の活用検討WT	○明日都浜大津の活用の方向性	○明日都浜大津の活用について検討
⑤ オフィス環境検討WT	○オフィス環境及びレイアウト検討、働き方改革	○新庁舎におけるオフィススタンダードの検討 ⇒ パイロットオフィスでの検証 ○建築関係総合窓口の可能性検討

1 庁舎整備の取組について

(1) 庁舎整備推進本部及びワーキングチームについて

② ワーキングチームについて

名称	概要	これまでの主な取組
⑥ 公文書管理制度 WT	○文書管理のルールの見直し、電子決裁の推進、文書の削減	<p>○公文書管理制度に係る検討 ○現行文書管理制度の課題整理 ○庁舎整備を見据えたペーパーレス化の推進 ⇒文書主任の見直し（文書主任：全係長、グループリーダー） / R7.10 ⇒文書主任を対象とした研修の実施 / R7.10.16～11.11 計9回 ①文書主任の事務について ②公文書の適正な管理について ③共有フォルダ運用マニュアルの作成について ④ペーパーレス会議の推進について</p> 

1 庁舎整備の取組について

(1) 庁舎整備推進本部及びワーキングチームについて

② ワーキングチームについて

名称	概要	これまでの主な取組
⑦ 窓口サービスWT	<ul style="list-style-type: none">○総合窓口化、書かない窓口○総合案内、相談窓口	<ul style="list-style-type: none">○ワンストップ、書かない窓口を見据えた「窓口体験調査」の実施 ※窓口BPRアドバイザー派遣事業を活用し、「窓口体験調査」を実施することで、窓口業務改善の必要性を明らかにした上で、業務改善を前提とした書かない窓口の検討を行うこととした。 (参考 北見市、桑名市、浜松市)○総合窓口化、書かない窓口を見据えた「おくやみ窓口」の利便性向上 ※地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業アドバイザー派遣を活用し、「窓口体験調査」の結果も踏まえて、DXによる業務改善を行い、予約期間の短縮を図った。 (参考 松阪市) ⇒書かない窓口の導入検討へ ①書かない窓口推進体制の構築 ②自治体情報システム標準化で実施する業務改革(BPR)を踏まえ、「窓口支援システム」の導入に向けた仕様等の検討

〈庁舎整備と書かない窓口〉

庁舎整備の基本設計段階から、各課窓口だけでなく、駅や駐車場からのアプローチ、案内、受付、相談を含めた一連の市民サービスのあり方について整理した上で、市民動線だけでなく職員動線も意識した庁舎レイアウトを検討する。まずは、新庁舎に向けて、書かない窓口システムの導入と併せて業務改革に取組む。

1 庁舎整備の取組について

(2) 財源の確保について

① 想定される概算事業費(基本計画時点)

費目	金額(税込)	備考
新庁舎建築費	約200～245億円	ピロティ駐車場含む
家具什器整備費	約20億円	
移転費	約1.5億円	
駐車場整備費	約2億円	平面駐車場
庁舎整備用地取得費	約8.8億円	
代替公園用地取得費	約9.8億円	別所合同宿舎用地(国)
合計	約242～287億円	

※別途、大津市新庁舎整備基本設計・実施設計業務／1,158,094,944円(11月補正予算計上)

※別途、各種ネットワークシステムの整備等については基本設計段階で算定する。

※基本設計の段階で、事業費の圧縮の検討に加えて、様々な制度が活用できるように検討するなどし、引き続き財源の確保に努める。

1 庁舎整備の取組について

(2) 財源の確保について

② 活用の可能性がある地方債、補助金、交付金の概要

＜大津市既存建築物耐震改修促進計画＞

○市庁舎は、防災上特に重要な施設として、優先して耐震化を進めることとしている。

＜大津市総合計画 第3期実行計画＞

重点プロジェクト2

市役所庁舎整備プロジェクト

整備の基本方針

- 災害時に機能する防災拠点としての庁舎を目指し、指定緊急避難場所や緊急消防援助隊の受け入れ場所としての役割を持つ皇子山総合運動公園と一体的に活用することにより、地域防災力*の更なる向上を図ります。
- 市民が親しみやすく利用しやすい庁舎を目指します。
- 支所と連携した行政サービスネットワークの拠点としての庁舎を目指します。
- 環境に配慮した自然にやさしい庁舎を目指します。

＜庁舎整備基本計画＞

○敷地の特性を活かし、公園と一体となった新庁舎を整備することで、「交流の創出などによるまちづくりの効果」及び「防災拠点として防災力の向上」を目指す。

○消防局を新庁舎に集約することによる災害対応機能強化のあり方の検討するなど、防災拠点としての災害対応機能に優れた庁舎を目指す。

住宅・建築物防災力緊急促進事業補助金

耐震化（建替え）及びＺＥＢ化に係る補助金

- ①基本・実施設計費用 ②建築工事費（建替え）
※基本設計（R8）に活用予定（補助対象額の1/2）

新しい地方経済・生活環境創生交付金 (第2世代交付金)

庁舎（執務室等）を除く、災害時の防災拠点となる皇子山総合運動公園の整備などへの活用

- ①ソフト事業 ②拠点整備事業
③インフラ整備事業（補助・交付金事業）

（活用例） ソフト事業／防災拠点に係る検討
拠点整備事業／市民交流スペース

防災・安全交付金

皇子山総合運動公園の防災拠点としての整備

- ①園路／広場、駐車場
②災害応急対策施設（耐震貯水槽、備蓄倉庫 他）

緊急防災・減災事業債（※R8以降延長予定 / 詳細未定）

消防局を新庁舎に集約することによる災害対応機能強化や応援職員の受入れ施設等への活用（※確認要）

1 庁舎整備の取組について

(3) 大津市新庁舎整備基本設計・実施設計事業者選定について



① 大津市新庁舎整備基本設計・実施設計業務について

予 算 : 1,158,094,944円 (11月補正予算計上)

業務期間 : R8年6月頃～R11年3月 (予定)

内 容 : ア 基本設計・実施設計業務

　(ア) 基本設計・実施設計標準業務 (イ) 公園と一体となったランドスケープ計画検討

　(ウ) 交通量調査・園路兼市道の予備設計 (エ) ZEB検討

　(オ) 市民ワークショップ開催支援 (カ) オフィス環境検討／設計

イ 事業計画検討支援

　(ア) 概算事業費及び財源の検討 (イ) 事業スケジュールの検討

　(ウ) コストマネジメント

ウ その他検討推進に関する支援

発注方式 : 公募型プロポーザルによる随意契約

審査機関 : 大津市新庁舎整備基本設計・実施設計事業者選定委員会 (予定)

※大津市附属機関

1 庁舎整備の取組について

(3) 大津市新庁舎整備基本設計・実施設計事業者選定について

② 大津市新庁舎整備基本設計・実施設計事業者選定委員会（予定）について

名 称	大津市新庁舎整備基本設計・実施設計事業者選定委員会
目 的	公募提案方式により市役所の庁舎の整備に係る基本設計及び実施設計を行う事業者を選定するため必要な事項を審査等すること。
委員定数	9人以内
委員構成	学識経験を有する者及び市職員
開催回数	3回程度を予定

	R 7			R 8									R 9					
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
委員会				第1回			第2回	第3回										
設計業務				公募開始	説明会	参加申請	提案書提出期間	審査期間	結果通知	契約締結	基本設計							

1 庁舎整備の取組について

(3) 大津市新庁舎整備基本・実施設計事業者選定について

③ 公募型プロポーザルにおける特定テーマ（案）について

※特定テーマ（案）は、基本計画（基本コンセプト/基本方針）をベースに、ライフサイクルコストの削減についてはコストマネジメントに含める形で設定

特定テーマ（案）

- ① 大津らしさと公園と一体となつた庁舎
- ② 災害時に機能する防災拠点としての庁舎
- ③ 市民が親しみやすく利用しやすい庁舎
- ④ 生産性の向上と市民サービスの向上を実現する庁舎
- ⑤ コストマネジメント

◆コストマネジメントの方針
◆コストダウンの提案

基本コンセプト

① 健康・育み・歴史文化のまちづくりの拠点となる公園と一体となつた庁舎

② 災害時に機能する防災拠点としての庁舎

③ 市民が親しみやすく利用しやすい庁舎

④ 環境に配慮した自然に優しい庁舎

⑤ 自治体DXを推進しネットワークを強化する庁舎

⑥ 執務環境の整備による生産性の向上を実現する庁舎

基本方針

山から琵琶湖へ至る豊かな自然や歴史文化を基礎に、皇子山総合運動公園を中心にスポーツや健康づくりの拠点となる庁舎

市民の交流や子どもの健やかな成長を育むまちづくりの拠点となる庁舎

新庁舎と公園を一体的に活用した交流の創出などによるまちづくりの拠点となる庁舎

自然災害に強い、災害対応に優れた庁舎

市民の安全・安心を守る拠点となる庁舎

市民サービスの向上につながる庁舎

市民に開かれ、市民に親しまれる庁舎

省エネ・省CO2でライフサイクルコストを削減する庁舎

周辺環境と共生し、持続可能な社会を実現する庁舎

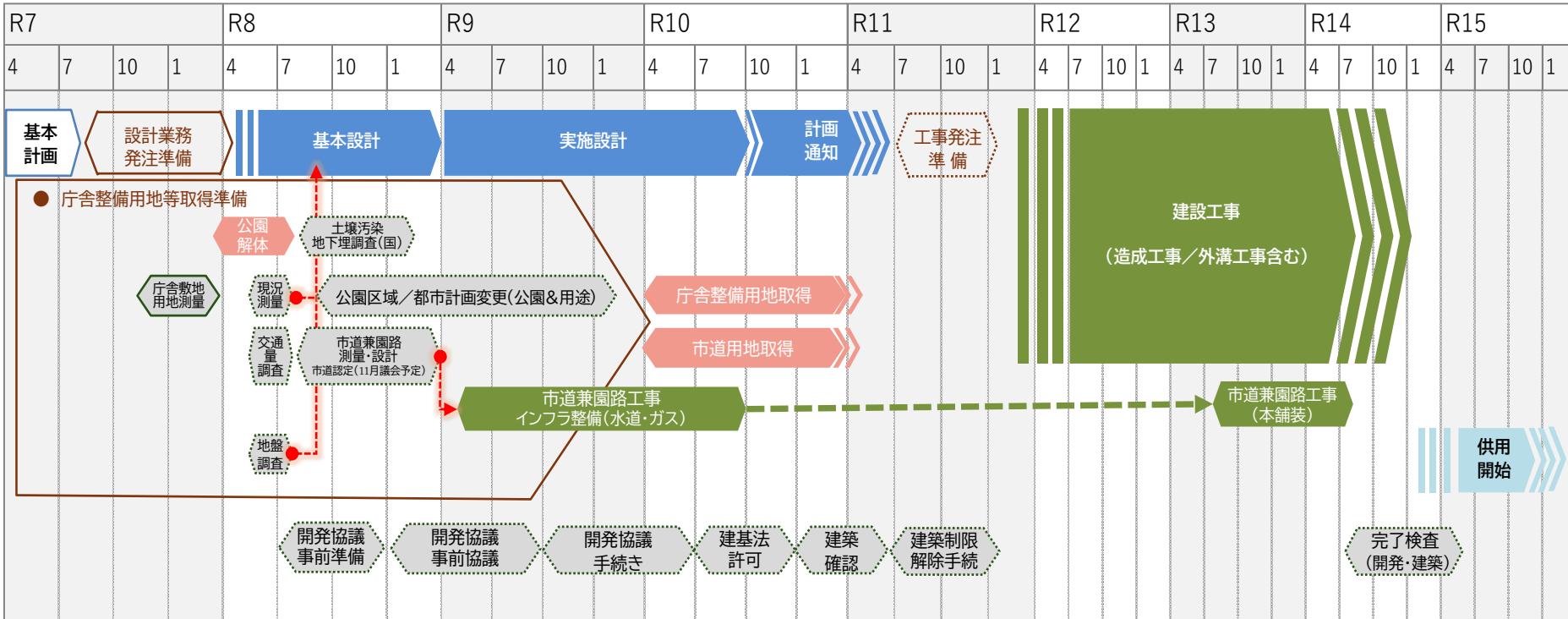
自治体DXの推進に向けた庁舎

支所と連携した行政サービスネットワークの拠点としての庁舎

1 庁舎整備の取組について

(4) 想定スケジュールについて

① 庁舎整備関係

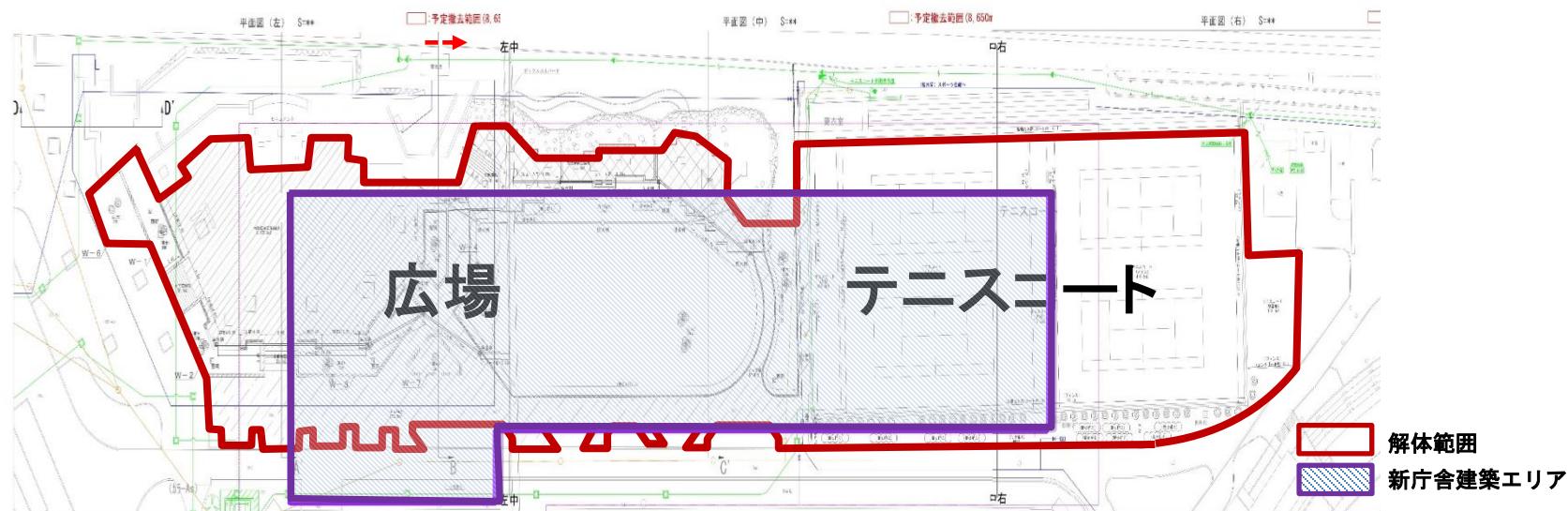


1 庁舎整備の取組について

(4) 想定スケジュールについて

② 広場及びテニスコートの解体

	R 7 年度			R 8 年度								
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
工程	入札 契約	準備	撤去工事	検査 完工								



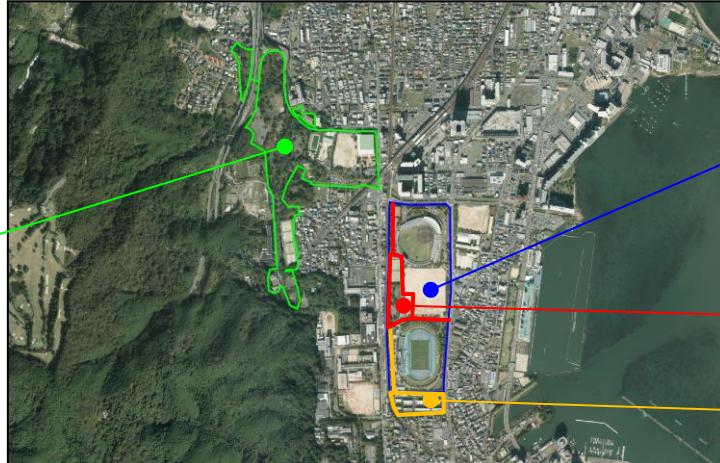
2 新庁舎整備に伴う皇子山総合運動公園及びエリア周辺のあり方検討に向けたロードマップについて



【皇子が丘公園】

体育館、第2体育館、グラウンド、屋外プール、屋内プール、芝生広場、テニスコート、弓道場、遊具等

- 皇子山総合運動公園（代替公園用地含む）と一緒に基本構想を策定予定
- 地方債の償還に伴う財政負担が将来にわたって市の財政運営に大きな影響を与える懸念があるため、ロードマップは現時点では提示できない。



【皇子山総合運動公園】

陸上競技場、野球場、多目的広場、事務所・倉庫、国体広場、テニスコート等

- 新庁舎整備に合わせ園路（兼用市道）等の再整備を予定

【新庁舎整備用地】

【代替公園用地】

- 代替公園用地として国と協議中

	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
緑の基本計画	中間見直し策定	整備管理方針策定							
市庁舎整備 (公園内整備一部含む)	基本計画	基本設計	実施設計	計画通知・用地取得等		施工		共用開始	
皇子山総合運動公園(代替敷地)							設計	施工	
皇子山総合運動公園(その他) ・皇子が丘公園	ロードマップ検討			基本構想・官民連携事業の導入検討等					14